

海外サマーコース参加者留学生 報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
		※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	梨花女子大学 (国名: 韓国)	
参加プログラム名	「2010 Ewha International Summer College」 【Session 2, Introductory Korean Studies】	
プログラム期間	2010 年 8 月 ~ 2010 年 8 月	
学部/学府・年次	薬学部 臨床薬学科	5年次
参加に要した費用	協定に基づく授業料免除の有無 → <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 「有」の場合、免除額を記入してください(1,300,000KRW)	
	航空運賃はいくらかかりましたか? (55,535 円)	
	その他相手先大学に納入した費用を具体的に記入してください(例: 教材費、宿舎費、オプションの見学旅行など) フィールドトリップ(参加必須)120,000KRW 韓国語教材費 16,000KRW 寮費 200,000KRW	
このプログラムを選んだ理由	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 隣国韓国について韓国の視点から学ぶ機会を求めていた。 ◇ 韓国語を学ぶきっかけとなった。 ◇ 講義は英語で実施されるため、英語力の強化にも繋がると思った ◇ スケジュールを見た時、座学だけでなく、フィールドトリップも充実したプログラムであると感じた。 ◇ 自分の学部の夏休み期間と一致していた。 	
進路の予定	1. 就職 (時期: 2012年4月から) 2. 大学院進学 3. その他(具体的に:)	
1. 参加プログラムと大学について		

<p>プログラム(カリキュラム等)の概要について</p>	<p>◎月～木◎ 午前中:韓国に関する講義(1日1テーマ:各120分) ◇ 陶磁器(実習) ◇ 財閥について(講義) ◇ 伝統音楽(実習:太鼓) ◇ 近現代映画(講義) ◇ 家族制度(講義) 午後:韓国語講義(180分) ◎金～土◎ フィールドトリップ(一週目:安東市に一泊二日、二週目:映画鑑賞、舞台観劇)</p>
<p>主催大学のサポート体制について (語学面/勉学面/精神面/住居・生活面など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 先生、寮のスタッフの方々は全員英語が通じた。 ◇ 大学側が留学生に、学生サポーターをつけていてくれたので、気軽に相談できる相手がいって頼もしく感じた。 ◇ 学内にある寮は清潔感があり、設備も充実していた。
<p>プログラムおよび大学に対する感想</p>	<p>プログラム内容としては、語学の授業にもっと時間を割いてほしかった、と感じていますが、全体的な大学のサポートや設備面は予想以上に充実していました。</p>

<p>同じプログラムを希望する人たちへのアドバイス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 韓国にいながらにして、英語の講義を受けられること ◇ 二週間という短期間であること ◇ ソウルでの生活スタイルが日本のものと似ていること ◇ 寮生活やフィールドトリップを通して他国の学生と交流できること ◇ 九大の提携校であるため費用が低価で抑えられること <p>といった点において、このプログラムは、将来的に長期留学を目指している学生の最初の一步として最適だと思います。 (実際そのような謳い文句で参加学生を集めていた大学もあったようです)</p>
<p>2. 事前手続き(ビザ申請などが必要であった場合)</p>	
<p>ビザの種類</p>	<p>—</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>—</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>—</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>—</p>
<p>その他必要な事前手続きがあれば記入してください</p>	<p>—</p>
<p>3. 日常生活</p>	
<p>日常生活の概要、感想</p>	<p>衛生面では日本に慣れていると戸惑う場面もあった。(特にトイレ)</p>
<p>生活費(全期間)及びおおよその内訳</p>	<p>60,000KRW(日本円で 5,5000 円前後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 食費:340,000KRW ◇ 交通費:65,000KRW ◇ その他は観光、お土産等に使用

